

南消防団だより

令和6年
第33号

発行・編集 南消防団広報委員会

地域の防災訓練に消防団を呼ぼう！

もし、南区で大きな地震や災害が起きたとしたら、その時みなさんはどう行動しますか？日頃から防災訓練に積極的に参加していると、災害が起きた時に冷静に行動できます。大きな地震や災害に備えるためにも消防団を活用してみませんか？そこで、みなさんに消防団をより近く感じてほしいという思いから、新体制になった南消防団幹部（職名・氏名・趣味）を紹介いたします。



相互協力で顔の見える関係を

南消防団長 宮本 康明
4月1日に横浜市長より南消防団長に任命された宮本です。本年は年頭から各地で地震が続き、災害時の自助共助の大切さを再認識しております。地震発生時は火災に注意し、地域住民で力を合わせ自分達のまちを守る事ができる消防団を目指します。また、先輩方が築き上げた伝統と実績を守りつつ、自分の知識と経験を活かした消防団活動に取り組みますので、皆様方のご理解ご協力をお願い申し上げます。





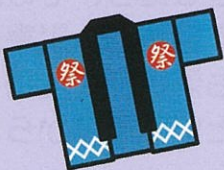



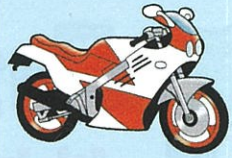

南消防署長 和田 誠名

4月1日に南消防署長に着任した和田です。南消防署では、人事異動により新たな体制で業務を開始するとともに、機構改革により消防出張所の執行体制の強化が図られました。喫緊の課題は、増加を続ける救急需要の対応と地震災害の備えであると考えます。今後、区民の皆様へ安全・安心を実感していただけるように、消防署と消防団がしっかりと連携して業務に取り組む所存です。今年度もどうぞよろしくお願ひ申し上げます。

・・・団本部・・・



映画鑑賞	横澤 良展	本部部長	安齋 正	本部部長	お神輿	持永 幸信	副団長	宮本 康明	団長	ランニング	石原 三恵	副団長	山田 秀男	本部部長	萩原 克彦	本部部長
------	-------	------	------	------	-----	-------	-----	-------	----	-------	-------	-----	-------	------	-------	------

第一分団	第二分団	第三分団	第四分団	第五分団	第六分団
 分団長 見田 浩之 ヨット 	分団長 秋元 寛 詩吟  	 分団長 仲野 秀信 お祭り 	分団長 志村 洋一 プラモデル  	 分団長 木下 潤 消防団 	分団長 山口 明大 バイク  

南消防署
通信

教えて、消防団を呼ぶ手順!

—地域での防災訓練実施までの流れ—

お近くの消防署に訓練したい旨をご相談ください。(直接もしくは電話)

- 南消防署 045-253-0119
- 大岡消防出張所 045-715-0119
- 六ツ川消防出張所 045-742-0119
- 蒔田消防出張所 045-712-0119



相談の際に・日時・場所・内容・参加人数などをお伝えください。



消防職員と内容調整、依頼書の作成をします。(内容によっては、消防団員の派遣を依頼します。)



当日、消防訓練を実施します。

防災訓練についてはこちら



事前の対策を! 風水害に要注意

風水害対策

南区には大岡川などの大きな河川があり、台風や大雨により氾濫する可能性もありますが、風水害の発生は事前に予測することができます。避難時の持ち出し品や、自宅付近のハザードマップを確認し、風水害に備えましょう。

詳しくはこちら



—訓練の様子—



南消防団について

南消防団では風水害に対する訓練をはじめ、様々な訓練を行い、災害に備えています。

みなさんも南消防団の一員として一緒に取り組んでみませんか。

活動と消防団員募集
についてはこちら



問合せ先：南消防署総務・予防課（担当：消防団係、予防係）045-253-0119